

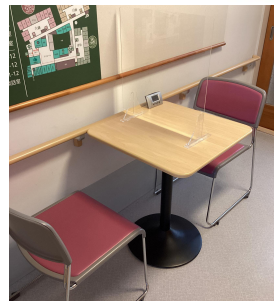
あたりまえの日常生活

～面会の再開～

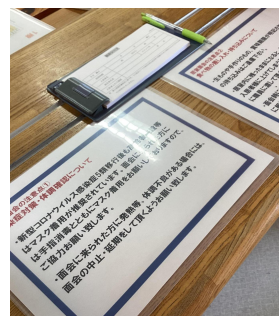
入居者様のご家族やお知り合いとの面会は、以前はあたりまえのように居室で実施しておりました。それが長い期間、感染症対策の一環として面会の制限をさせて頂くこととなり、大変なご迷惑・ご不便をお掛けしておりました。

うみべの家では令和5年5月15日より通常の面会を再開し、多くのご家族様が面会に訪れるように致しました。施設への入居や病院への入院により、ご家族様であっても簡単に会うことが出来ないという状況は、入居者様だけではなくご家族様にとっても不安な日々であったと思います。

感染症対策が重要なことは今後も変わりませんが、会いたい人と会うことが出来る、“あたりまえの日常生活”をうみべの家で送って頂けるように努めていきたいと思っております。ご家族様と入居者様の絆の強さを私たちも再認識している次第です。



面会の一部制限をしていた期間は、玄関内にパーティションで区切って面会スペースを確保していました。また、ガラス越しの面会で、スピーカー、マイクを使用して会話して頂いた時期もありました。



面会の際に、面会簿の記入と感染対策の実施、食品の持ち込みについての説明をさせて頂いております。

◇面会実施方法

面会場所：各居室

面会可能日時

9:00～17:00

土日祝日でもどうぞ



うみべの家の現状や行っている活動の内容を関係の皆様にお伝えしていくために、“おたより”という形でお届けすることになりました。これを第1号として、うみべの家の活動状況を紹介させていただき、皆様から幅広いご意見・ご指導等を賜ればと存じます。

次号は、コロナ過を理由に面会を制限してきたことへの反省を含め、タイトルを「“ご家族への手紙”の限界を知った今」とし、8月頃にお届を予定しております。

